



PRESS RELEASE

令和7年8月21日(木)

『古代稲を愛でる会』を開催します！



平素より国営飛鳥歴史公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

国営飛鳥歴史公園では、9月13日(土)、14日(日)に『古代稲を愛でる会』を開催します。

公園内の「キトラの田んぼ」に植えた「神丹穂(かんにほ)」という古代稲の稲穂が赤く実る田んぼを背景に、食と音楽と自然を楽しむイベントです。古代稲神丹穂の赤く美しい稲穂を眺め、それらが作られる土地の豊かさと、古代から連綿と続く人の営みに想いを馳せながら、美味しい料理とそこで奏でられる音楽、キトラの自然を感じるアクティビティをお楽しみいただきます。さらに、キャンプサイトを設け、『古代稲を愛でる会』でしか体験できない特別な時間をお過ごしいたします。

ご多忙中のことと存じますが、皆様には是非取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願い致します。

＝イベント概要＝

古代稲を愛でる会 2025

【日時】9月13日(土)15:00～14日(日)15:00

【場所】国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳周辺地区 キトラの田んぼ広場



事前申込(じゃらん net) ◆キャンプ泊

【定員】20組 ※1組5名まで

【料金】1,000円/1人(小学生以上)

【問合せ】飛鳥管理センター 0744-54-2441

お問合せ先

国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター / 広報担当 伊藤・滝・東山
TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633
〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538
<https://www.asuka-park.jp/>



開花情報も掲載



公園 HP

◆「古代稲を愛でる会」

イベントチラシはこちら



【理 念】5年前から始動したキトラ古代稲プロジェクト。令和4年から稲作だけでなく、「キトラ田んぼ谷」をひとつの環境として体験フィールドとし、また、かつて1400年前「今来手技（いまきのてひと）」と呼ばれる新進気鋭の渡来人たちが居た「ひのくまの地」である「キトラ」を新たな飛鳥の在り方を試す実験フィールドとして、さまざまなイベントを開催していきます。

●イベントスケジュール●

13日(土)

◆タイムスケジュール

15:00 開場
16:00 あすか農舞台
「初Live-休日から日常」：Tsumugu Segawa
17:00 「おとほぎMuSuHi」：MuSuHi×関口大和・山浦唐平
18:00 「Live&Eats」：モハマヤパート・Kentasra
19:00 「Jaaja Live」：Jaaja
20:00 「農の響きと実りの声」：あすか一座
20:30 「盆踊り」：あすか一座

◆フード&ドリンク

スパイス精進モハマヤパート(Live&Eats)/黄金井家のおやこほうじ/帝塚山フレンチミルメルシー/prana(自家製酵母パン)/まあま農園(つけものやあわ&ばいせん処ふじわら京)/hoopla/チャーンエクスプレス/ニュー喫茶ポルカドット

14日(日)

09:00 大地とつながる朝ヨガ：Maki Yoga×MIROKU
10:00 WS&Market(10:00~14:00)
「コフンでブレバinキトラ」：カシハラ・アスカそとあそびプロジェクト
「未来のカラダづくり」：Field Expansion
「ヒグチトフリマ」：shirube wear、物の怪、ジュニアの古本屋
11:00 「NeKko Live」：根っこ
12:00 「Oorutaichi Live」：オオルタイチ
13:00 「おとほぎ WANOWA」：関口大和・山浦唐平
14:00 「ひのくまがわ Live」：あすか一座
15:00 終幕

◆フード&ドリンク

黄金井家のおやこほうじ/オーガニックカフェはなさか/カフェネッコ/モリヤ工房/オヤツソマヤ/発酵酒場 蔵 - カモス/自然な暮らしcommu+cafe コリコック/帝塚山学園 田んぼプロジェクト

